

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和03年07月15日

計画の名称	神奈川県地域住宅等整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	神奈川県, 横須賀市, 平塚市, 鎌倉市, 藤沢市, 小田原市, 厚木市, 大和市, 伊勢原市, 海老名市, 座間市, 南足柄市, 松田町, 山北町, 愛川町												
計画の目標	人生100歳時代に向けて、全ての県民が安心して、安全で良質な住宅に住み、ともに支えあいながら、魅力あふれ、質の高い住生活が送れる住まいまちづくりの実現 目標1 安全で良質な住宅ストックの形成と有効活用、目標2 まち・住宅の魅力の維持・向上と大規模災害への備え												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,710	A	12,701	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.07	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	・長寿命化計画の計画最終年度における達成率 長寿命化計画の計画最終年度における達成率 (長寿命化計画に位置付けられた改修実施戸数) / (長寿命化計画に位置付けられた改修予定戸数)	0%	%	100%
2	・地震に強い住宅の割合 地震に強い住宅の割合 (住宅ストック全体のうち、新耐震基準と同程度の耐震性を有する住宅ストックの比率)	89%	%	96%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	公営住宅等整備事業	建替・万騎ヶ原団地ほか2団地/184戸	神奈川県						3,209		策定済
	A15-002	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	神奈川県						4,060		策定済
	A15-003	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	改良住宅ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	神奈川県						64		策定済
	A15-004	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	横須賀市						2,900		策定済
	A15-005	住宅	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事	個別改善/長寿命化	平塚市						512		策定済
	A15-006	住宅	一般	鎌倉市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	旧耐震基準の木造住宅の耐震診断・改修	鎌倉市						11		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-007	住宅	一般	藤沢市	直接	藤沢市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/長寿命化・安全性 確保	藤沢市						641		策定済	
	A15-008	住宅	一般	小田原市	直接	小田原市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/長寿命化	小田原市						461		策定済	
	A15-009	住宅	一般	厚木市	直接	厚木市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/長寿命化	厚木市						298		策定済	
	A15-010	住宅	一般	大和市	直接	大和市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/安全性確保・長寿 命化	大和市						111		策定済	
	A15-011	住宅	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/長寿命化	伊勢原市						228		策定済	
	A15-012	住宅	一般	海老名市	直接	海老名市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	個別改善/長寿命化	海老名市						13		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-013	住宅	一般	座間市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断・改修への補助(耐震診断、計画、普及啓発、改修)	座間市						6	-	
	A15-014	住宅	一般	南足柄市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断・改修及び耐震相談会	南足柄市						1	-	
	A15-015	住宅	一般	松田町	直接	松田町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	松田町						17	策定済	
	A15-016	住宅	一般	山北町	直接	山北町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	山北町						2	策定済	
	A15-017	住宅	一般	山北町	直接	山北町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	山北町						100	策定済	
	A15-018	住宅	一般	愛川町	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅の耐震診断・改修工事費用の一部を補助	愛川町						2	-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-019	住宅	一般	愛川町	直接	愛川町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善/長寿命化	愛川町						45		策定済
	A15-020	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	地域住宅政策推進事業	公営住宅移転費助成事業	神奈川県						13		策定済
	A15-021	住宅	一般	平塚市	間接	個人	-	-	地域住宅政策推進事業	ブロック塀改善事業	平塚市						1		-
	A15-022	住宅	一般	鎌倉市	間接	個人	-	-	地域住宅政策推進事業	ブロック塀改善事業	鎌倉市						6		-
											小計						12,701		
											合計							12,701	

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

平成29年3月に作成した5箇年の本整備計画が平成31年度末に3箇年の事業が終了したため、神奈川県において、中間評価を実施する。

中間評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

神奈川県のHPで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・本整備計画における公営住宅等ストック総合改善事業等を実施することで、県及び県内市町村の公営住宅等長寿命化計画に記載されている、公営住宅等の個別改善が進んだ。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

令和3年度の本整備計画終了までに、最終目標値に近づけるよう引き続き事業を進めていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	中間 目標値	%
	中間 実績値	37%
2	中間 目標値	%
	中間 実績値	89%